

(公社) 兵庫県建築士会 構造学習会 2023



「木構造を学ぶ」4号特例の縮小に備えて〈基礎知識・力学編〉(全10回) 〈ZOOMによる オンライン講習〉(CPD認定プログラム 各月2時間 2単位) 〈申請中〉

2025年に建築基準法の大きな改正があり、その1つとして現状の**4号特例の規模が縮小**されます。これまで特例扱いで確認申請時に審査されていない**木造2階建てでも構造審査の対象**となります。意匠設計者は、木造2階建て住宅等の小規模建築においては費用面と時間面から構造計算事務所に依頼することは現実的ではなく、意匠設計者が自ら検討、計算される可能性が高くなると思われま

す。本構造学習会では、2年度にわたり**構造力学の基礎から木構造における力の流れ、考え方、計算方法**の習得を目指します。1年目(本年度)は複雑難解な建築構造を分解し、従来の建築構造の講習会等では説明が少なかった**材料力学や数学の基礎知識**、知っておくべき公式や法則を復習しながら、建築構造を根本から学び直し、建築士として建築構造を正しく説明できる基礎知識を習得していただくことを目標とします。

年間スケジュール

	日時	学習内容
第1回	5月25日(木) 午後7~9時<通年>	建築構造を学ぶ上で知っておきたい法則・数学 ニュートンの法則 フックの法則 ネイピア数 微分・積分 三角関数(弧度法)等
第2回	6月22日(木)	荷重(外力)の種類と大きさ 地震大国、台風列島、雪国ニッポンの建築構造に求められるもの
第3回	7月27日(木)	応力の種類と許容応力度、建築材料の特性 引張・圧縮、曲げ、振り、衝撃が加わると部材内力はどうか？ 鉄vs木vsコンクリートの材料特性から応力集中まで
第4回	8月24日(木)	フレームの線形置換、節点条件~静定・不静定 単純梁(持ち出し梁)を解いてみよう！モールの定理、仮想仕事法を理解しよう！
第5回	9月28日(木)	木造軸組工法の基本とトラス架構 トラスの断面算定をしてみよう！
第6回	10月26日(木)	座屈の種類と座屈応力 木造通し柱の座屈荷重を求めて検定してみよう！
第7回	11月16日(木)	許容応力度計算~保有水平耐力計算の考え方、計算ルート 500年に一度の地震と強風は弾塑性設計で崩壊を免れる！構造特性係数：Dsを理解しよう！
第8回	12月14日(木)	弾性域による架構解析の方法と実践 固定モーメント法とD値法での架構解析をしてみよう！
第9回	1月25日(木)	地震動の建物への伝わり方と地震層せん断力 振動特性係数：Rt、Ai分布を理解しよう！固有周期とは？ 建物の地震層せん断力を求めてみよう！
第10回	2月22日(木)	知っておきたい用語・公式と構造計算との関連 用語や公式と構造計算との関連性の理解 記号や記号の添え字の意味 1年間のまとめ

※講義内容は受講生の理解度等を確認しながら変更させていただく場合があります。

※スマホ・タブレットでの受講は可としますが、ZOOMへの接続方法等は各自設定等お願いします。

受講確認ができない場合は欠席扱いとなりCPDの単位取得ができない場合があります。

主催： (公社) 兵庫県建築士会 姫路支部
対象者： 建築士(1級、2級、木造) でインターネット接続が可能な環境にある方
使用テキスト： 図解でよく分かる建築構造入門 江尻憲泰 著 (株式会社エクスナレッジ)
講師： (株) 兵庫確認検査機構 構造審査担当 構造設計一級建築士 景山 誠氏
募集人数： 30名
受講料： 建築士会会員 5,000円/1年
建築士会会員外 15,000円/1年
受講料のお支払いは、振込みとさせていただきます。(別紙申込書に記載)

申し込み・連絡先： 事業担当者 建築士会姫路支部 石原まで

※受け付けはメールのみとさせていただきます。受講希望者は別紙申込書に必要事項をご記入の上、

右記まで添付メールにてお申し込み下さい。

メールアドレス：himeji@hyokenkyo.or.jp

申し込み期限は5月8日までとし、それまでに定員に達した場合は締め切らせていただく場合があります。